



いつも【木のYeah!】を読んでもらって、ほんまにありがとうございます。
思えば2017年の8月の創刊から、今号で丸二年が経ちました。皆さまにはもう感謝
しかありません。そして我々の木の家への熱い想いが、皆さまのお心に少しでも届いて
いたならほんま幸せです。最初は一人で始めたこのニュースレターも今じゃ社員と3人で
書いています。そんな【木のYeah!】今回は……

「大屋根の平屋のお引渡し」と、「たいじろうの熊本歩き旅」の2話です。
ほいじゃ〜お楽しみください。

幸せ請負人 梶谷

幸せを
運ぶ
河上
幸せを
運ぶ
梶谷
幸せを
運ぶ
たいじろう



おおきな屋根の

幸せのお引き渡しをしました!

N様との出会いから
お引き渡しまでを
振り返って

お陰様で5月30日に安佐北区可部東のN様にお家を引き渡すことができました。そして、N様のご厚情により、
お引き渡し前の二日間、完成見学会を行うことができました。今回は、家のことで悩まれていたN様と弊社
の出会いから完成見学会、そしてお引き渡しの際の様子を、河上がご紹介いたします。

幸せ宅配人 河上

1 N様のお悩みとは?

熱血! 「幸せ請負人」の梶谷が伺いました!

『冬は寒さに凍え、夏は暑さでグッタリ。
いつまでこの家に住めるのかしら……。』

家の事でお悩みだったN様は、お友達の勧めで弊社
モデルハウスに来られました。

元々は築100年近い旧家を近いうちにリフォーム
したいというお気持ち
だったのですが、5年前
のあることが理由で、長
い間のご家族の思い出
が染み込んだ旧家を取り
壊し、建て替えることにな
ったのです。

3 100年の歴史をどうする?

「木の家」がご提案したのは?!



歴史のある家の玄関先
でひときわ目を引く
大きな樺(けやき)の柱。
見れば見るほど立派な
柱で、取り壊して処分
するには忍びない、かといって、
「新らしい一造る家の大黒柱にする
にゃー長さが足りんし、じゃけど家族
の歴史を全部見てきたこの柱、何とか
してこの家族の元に残せんかのー。」
梶谷は考えました。その結果、柱を玄
関土間の上がり台として生かし続ける
ことをN様にご報告し、製作しました。
こうして100年分のご家族との思い出
をまとった新しいお家が完成したの
でした。N様は出来上がった上がり台
を見て「あの柱をこんなに素敵に変身
させてもらって、思わぬプレゼントを
もらった気分」とニコリ。



屋根を支えてきた柱が、今度は
家族の足元を支えてくれます。

うまいっ!



上棟式では、施主様が少し
照れながら職人さんたちの
前でご挨拶され、いよいよ
「幸せ」を手に入れる実感を
かみしめておられました。

ちよこつと 自慢ポイント!

ロフトからは、可部の伝統的な
お祭り「大文字まつり」の
「大」の字がパッチリ拝める
すてきなロケーション!



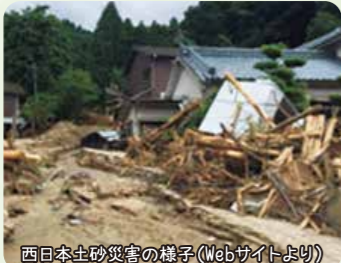
可部 高松山

2 5年前の、あの出来事が!

リフォームから、建て替えに変更された理由……

N様が建て替えを決断されたのは、リフォームだけ
でも思いのほか費用がかかるという事もありました
が、5年前の土砂災害の際に、もう少しで床上浸水
する寸まで泥水が迫った経験から、またいつどこ
で災害が起こるか分からない近年の気象状況の中で、
次に大雨が降った時に、この家で大丈夫なのかとい
う不安をお持ちでした。

様々な心配事もひっくるめ
て、弊社の梶谷とお話される
中で「木の家」の家づくりに対
する熱い思いと、「近くにある
工務店」ということへの安心
感もあり、弊社で建て替える
ことにされたとのことでした。



西日本土砂災害の様子(Webサイトより)

4 こんなところに階段!?

リビングど真ん中にロフトへの階段が
インパクトと遊び心もあるお家。実はロフトはお孫さん
が帰省した時の就寝スペース&遊び場
になる予定。子供たちが楽しそうに
階段を駆け上がる姿
を思い描いて、N様も
その時を楽しみにして
おられました。

お孫さんのための広々快適なロフト

リビングの
ど真ん中にある階段

完成見学会(5月25日・26日 T様邸にて)



木のいい香りがする〜!

木の家の室内に漂う香りの秘密は、ひのき
が発するフィトンチッドという物質で、
森の中にあるような清々しい爽やかな香り
が、人に癒しと安らぎを与えるだけでなく、なんと空気中の抗菌作用
までであることが科学的にも証明されているんですよ!



井口家具様から、
見学会の間だけお借りした
ソファセットとテーブルで、
木の家がさらに雰囲気アップ!

お陰様で2日間で合計49組という大勢の方々「木の家」の
良さをあじわっていただくことができました。
施主様、井口家具様を始め見学会開催にあたりご協力
くださった皆様及び、遠方は山口県からもご来場いただいた
皆様に、木の家社員一同、心よりお礼申し上げます。

5 さあ! 幸せお引き渡しの日です!

この瞬間がいちばん嬉しいんですよ!
N様にとって新しい
生活が始まります。



お引き渡し完了で、ひと安心



この瞬間のお客様の幸せいっぱいのお顔を見れるのがたまらなく嬉しいんですよ!

満面の笑みのN様。夏涼しく、冬暖かい、開放感いっぱいの新しい
木の家が、めでたくお引き渡しとなりました。



こうしてN様の新しい幸せの日々が始まりました。「工事」という
ステップは完了しましたが、「木の家」はこれからも引き続きN様の
幸せづくりのお手伝いを続けてまいります。

私たち「木の家」の経営理念は「家づくりは幸せづくり」。

私たちは、お客様が新しい家とどんな未来を過ごしたいのかを
一緒に語り合い、お客様が願っている未来を共有し、その願いを
乗せた家づくりを実現し、お客様と一緒につくった素敵な家で、
思い描いていた未来を幸せに過ごしていただくことを願っています。
そして、そのお客様の幸せが私たちの幸せなのです。私たちは家
づくりを通じて、幸せの循環を生み出したいと考えています。

次は、どこに「幸せ」をお届けするのか? お楽しみに!
以上、幸せ宅配人「河上」がご報告しました!

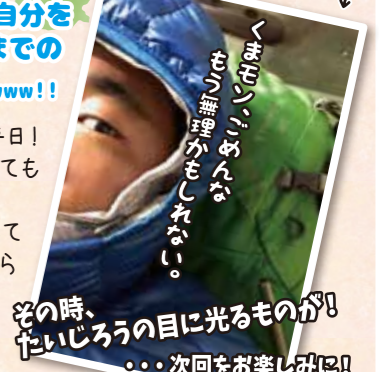
くまモンにあいたいじろうのまさかの熊本歩き旅!! その1

ゴールデンウィークに7連休を頂きましたー!! せっかくの長い休みなので、この機会に自分を
見つめ(鍛え)直すため、男ひとりの歩き旅に行ってきました。行程は「廿日市」から「熊本」までの
総距離 380km、総日数 6日!! 全行程、宿なし! テントなし! 寝袋なし! の完全野宿で無鉄砲な歩き旅www!!

駅舎などで仮眠しながら1日約60km~70kmを目標にヒューヒューいながら歩いたんです!! それも毎日!
色々な人との出会いや、今思い出しても我ながら「よくやったお」と感心することがあったりと、とても
人生勉強になる充実した旅になりました。→詳しくは、次号から2回にわけてお伝えします。
ぶっちゃけ、寒さや眠気との闘い、筋肉痛で歩けなくなったりと、肉体的にも、精神的にも限界を感じて
「もう…やめてしまおう…」と思うたびに、うちの熱い梶谷や河上そして職人さん、さらには色々な人から
頂いた熱い応援メールを薄暗い駅舎の隅で読んで、目から汗をかいたりして…。ほんと、感謝です!!
この経験で培った根性を、必ず「お客様の幸せづくり」に役立ててみせます!
今回は、晴天の廿日市を出発してから大嵐の関門海峡につくまでをお話します。 たいじろう(〜)より

熊本まで380km! 無鉄砲で無計画な歩き旅!! 本当の目的は!!! 果たして無事たどり着くことができたのか?!

連日、深夜の駅舎での仮眠!
古い木造で雨漏りがする
寒い駅舎で!



その時、
たいじろうの目に光るものが!
…次回をお楽しみに!!